

2016. 9. 28

第 211 回 日本経営倫理学会・理念哲学研究部会例会議事録

宇佐神 正明

第 211 回例会 9 月 26 日 (月) 18:00~20:00 学士会館 308 号室

出席連絡：佐藤、古山、辻井、長塚、山本、新川、井上、宇佐神、

欠席連絡：村山部会長、緒賀、望月氏は連絡なし、

一) 報告と議事

1) 10 月例会以降の予定について；1 月以降は 10 月に確認

10 月 24 日 (月) 18:00~20:00 学士会館 308 号室 連絡担当 (村)

11 月 28 日 (月) 18:00~20:00 学士会館 308 号室 連絡担当 (村)

12 月 19 日 (月) 18:00~20:00 学士会館 308 号室 連絡担当 (村)

2) 望月「理念哲学部会編『21 世紀の経営倫理』 目次案」の進行状況の確認と検討。

を予定していたが、望月氏欠席につき、次回に延期。

3) 8 月 22 日に予定されていた暑気払いは、台風のため取りやめとなりました。

二) 例会進行予定

1) 佐藤：「暑気払い」の際、予定されていた、「学士会館 88 周年 講演録:日本近代のあゆみとく立憲政治」樋口 陽一 東北大名誉教授 —その中で大学がしたこと、できなかったこと—(p.9~p.15) (NU7 2016.07. No.6 )のコピーを配布、コメントされた。次回でさらに憲法改正の動きを踏まえて、掘り下げられればと思われる。大学人の責務をフランスの大学人の責務の自覚に学びたい。

2) 9 月 17 日 (土) 開催予定の 9 月度研究交流例会 (京都大学名誉教授で公立鳥取環境大学名誉学長の加藤尚武氏) へ出席された古山氏より報告があった。

題は「倫理の社会的効用」：加藤尚武先生 (京都大学名誉教授、公立鳥取環境大学名誉学長) の概要は「日本経営倫理学会」の「研究交流例会」の欄に掲載されている。

加藤氏は「経済活動に関して倫理 (道徳は同義) は不要であるという説」と「市場の失敗 (market failure) 論」とを導入に、展開したと思われる。なお、当日配布されたレジメの存在が古山氏から示唆され、次回、またはメールで送られるよう要請された。ジャーナリストの発言、倫理、デモクラシーとポピュリズムと付和雷同が問われる。

3) 倫理と道徳について一度自由に考えてみる時を持ったらどうだろうかとの声があった。

倫理は 21 世紀を生きる人類に普遍的な良心の問題で、道徳は国を中核とする個別的共同体の形成力と考えられるが、これに関し、各人が見解を提示する機会を持ちたい。

理科大掲示板に：創業 140 周年、「21 世紀の科学は良心に向かう」との言葉が (佐藤)。

4) その他 出光の問題 (井上：創業家の文化を支持したい、出光美術館) 等の問題が提示された。上場による創業者との乖離が問題。 以上